



2019年5月8日

各 位

会 社 名 サンケン電気株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 和田 節
コ ー ド 番 号 6707 (東証 市場第一部)
問 合 せ 先 財務 IR 統括部長 後藤 明弘
T E L (048) 487-6121

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2019年2月5日に公表いたしました2019年3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想と実績値との差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想(A) 2019年2月5日公表	百万円 175,000	百万円 10,000	百万円 8,200	百万円 2,600	円 銭 107.29
今回実績(B)	173,650	10,531	9,173	3,967	163.70
増減額(B-A)	△1,349	531	973	1,367	—
増減率(%)	△0.8%	5.3%	11.9%	52.6%	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	175,209	12,026	11,808	△11,421	△471.22

(注) 当社は、2018年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純利益を算定しております。

2. 差異の理由

2019年2月5日に、米中間の貿易問題長期化を背景とする中国市場での受注状況の変化を受け、通期業績予想を修正いたしました。

その後の経過につきましては、中国市場向け製品の販売減が想定を若干上回りましたが、利益面につきましては、パワーシステム事業において販売品の製品ミックス改善及び構造改革の効果により原価が改善したほか、全社的な経費削減効果により営業利益が想定より良化いたしました。加えて、設備売却益並びに保有有価証券売却益の計上等により、親会社株主に帰属する当期純利益が増加することとなり、業績予想値と実績値との間に差異が生じたものです。

以 上